

令和7年度小学生と市長との懇談会 会議録（要約）

懇談会の内容

【中野小学校6年4組 1班の提案】

児童の提案（1班）

【中野市にお願いしたいこと】

- ①以前、日本語で表記されている横断歩道の押しボタンの意味がわからなくて困っている外国人がいました。そのため、日本語の下に英語も表記するなど、外国人への配慮を手厚くしてほしいです。
- ②美術館の立地を変更してほしいです。図書館前の広場は、小さい子が遊んだり、図書館まつりで使ったりするので、市役所あたりの人通りが多いところに建ててほしいです。
- ③SNSなどでもっと中野市の魅力を伝えてほしいです。中野市に昔のにぎわいを取り戻すため、観光PR用のInstagramやT i k T o kを作ったり、ホームページを頻繁に更新したりして、中野市のいいところを発信し、観光客を増やしてほしいです。

【湯本市長に聞いてみたいこと】

- ④なぜ中野市に美術館を建てるのですか。
- ⑤今中野市では外国人のためにどのような配慮をしていますか。

市長の回答

人間の五感の中で最も外部からの情報量が多いのは「目」で、83%です。次に「耳」が11%、そして「鼻」が3.5%です。指などで触る感覚は1.5%です。これらは人間の知覚と呼ばれます。

以上を踏まえ、最初に、美術館の必要性についてお答えします。美術館は、彫刻などを鑑賞することで、感じたり考えたり、コミュニケーションが生まれる場所です。身近に美術館があることで、小さい頃から美術に触れる機会が増え、創造力や表現力が育ち、心の豊かさに繋がると考えています。

中野市の美術館では、中野市の歴史に出てくる作家の作品展示や、中野市出身で現在も活躍している芸術家、音楽家、スポーツ選手などの資料を展示することで、ふるさとを愛する思いを深めてもらい、他の地域の方と交流できる場所にしたいと思っています。

先ほども説明したように、芸術作品を鑑賞するとき、多くの情報は目からきます。館内には彫刻もいずれ飾れるようになると思いますが、絵画や版画を中心に展示し、見てもらうことで、「こんなにすばらしい作家の方がいたのか」「私もやってみたいな」などいろいろなことを感じてほしいです。そしてそういった感性を皆さんに育んでもらうため、美術館を建てています。

美術館の立地については、これまでに市の職員の方々と話し合い、市の持っている90ヶ所の土地から少しずつ候補を絞っていった結果、図書館前と決まりました。候補の中には、一本木公園や防災広場、警察の側の市営駐車場もありました。色々な人の考えがある

ので、1か所に決めるのにもかなりの時間がかかりましたが、定数の人が一番いいと感じたからこそ図書館前に決まりました。

皆さんのおっしゃるとおり、市役所の側など人通りが多いところに建てるというのは、非常に素晴らしい考え方だと思います。駅が近い、人が集まりやすいなど、様々な項目から審査をしました。

なお、公園のすべてを美術館で埋めることは考えていません。全体の15%の敷地に美術館をつくります。決して大きな美術館ではありません。

信号機については、警察が管理しているため、市が皆さんの意見に、この場でお答えすることはできません。しかし、大変良い気づきだと思いますので、警察の方と一緒にお仕事をする機会があれば、その時に皆さんの意見を伝えます。

外国人の困りごとや相談への対応については、人権男女共同参画課が相談窓口となっています。相談内容によってその課から、関係する別の課へつなぎますので、何かありましたら連絡してください。

Instagramでは信州なかのギャラリーというアカウントを運営し、T i k T o kとY o u T u b eで信州なかのチャンネルを開設しています。他にも、中野市では様々なSNSを活用して市の情報を発信しているので、ぜひご覧ください。

今後もSNS等で中野市の魅力を発信し、多くの人に来てもらえるよう、努力します。

【2班の提案】

児童の提案（2班）

【中野市にお願いしたいこと】

- ①児童センターや保育園などに預ける際にかかるお金を、無料か、もしくは少なくしてはどうでしょうか。仕事が忙しくて、なかなか子どもを見られない家庭も、少ない負担で安心して預けられるといいと思います。
- ②高校生以上の授業料を無償化して欲しいです、家庭の事情で通えない人もいると思うので、誰もが好きなだけ勉強できる中野市にしてほしいです。

【湯本市長に聞いてみたいこと】

- ③体の不自由な人や生活に困っている人たちのための支援制度はありますか。

市長の回答

児童センターは中野地区と平野地区に1か所ずつあり、遊戯室や図書室などは無料で利用できます。小学校に入学する前の子どもとお母さん又はお父さん、小学生の場合は子どもたちだけでも利用できます。

保育園の保育料は、3歳以上の子どもは現在無料です。3歳未満の子どもであれば、収入の少ない家庭や兄弟姉妹の人数によって、無償としたり減額したりしています。

給食費についても同じように無償としたり減額したりしているので、全ての子どもたちの保育料を無償化するには多くのお金が必要となり、すぐに実現するのは難しいです。

市として使えるお金は色々ありますが、それぞれ一つのお財布から分けて出しています。現在、小学校と中学校の給食費無償化に取り組んでいますが、1年間で2億2000万ものお金がかかっています。中野市以外の、飯山市や須坂市、長野市などでは給食費の無償化はまだ行っていません。

中野市は今、学校給食費の無償化にお金を投入しているため、園関係はまだ手が届いていない部分もあります。今後お金のやりくりがうまくいったときに考えたいと思います。

高校生の授業料についてですが、高等学校等就学支援金という国の制度があり、公立高校の授業料は収入の多い家庭を除いて無料となっていました。私立高校にも、負担が少なくなる制度がありました。

今年の4月からは、収入の条件がなくなり、公立高校では授業料が無償化され、私立高校でも負担の少ない家庭が増えてきていると思います。大学や専門学校に通う人も、大学生以下の兄弟姉妹が2人以上いる場合は、国の制度で授業料が無償化されています。

無償化の対象にならない人には中野市や大学から奨学金というお金を貸していて、学生の皆さんを応援しています。一旦お金を借りて、いつか働けるようになってから返すという制度ですので、また調べてみてください。

体が不自由な方を支援する制度についてお話しします。

自宅や地域で安心して生活できるように、日常生活のサポートをする制度があります。これを居宅介護といい、ヘルパーなどが自宅を訪問して、入浴や排泄、家事の援助、生活相談などを行っています。そのほか、視覚障がいのある方の移動時の情報提供や同行援護、常に介護が必要な方の外出時の支援など、様々です。

また、病気やけがが原因で障害のある状態になった場合にお金が支給される、障害年金という制度もあります。

次に、生活に困っている人たちの支援制度について、最低限度の生活を保障するものとして、生活保護という制度があります。障害や病気で働くことができない、年金などをもろうことができない、貯金や売れる土地などの資産がない、家族から援助を受けられないなどの理由により、資産や能力をすべて活用しても最低限度の生活を営むことができない人に対し、お金を支給することで、最低限度の生活を保障する制度です。住んでいる場所や、一緒に住んでいる人の数、年齢などの基準により、1か月に必要な生活費が決められており、これを満たせる額のお金を渡しています。

【3班の提案】

児童の提案（3班）

【中野市にお願いしたいこと】

- ①夜道でも安全に歩けるよう、歩道や道路に街灯を立ててほしいです。特に、通学路や信号がない横断歩道が危ないと感じます。
- ②壊れている街灯を直してほしいです。光がチカチカしていたり、消えていたりするので、新しい街灯を立てるか修理してほしいと思います。

【湯本市長に聞いてみたいこと】

- ③街灯が少ないのは何か理由があるのですか。

市長の回答

街路灯について、交通量の多い道路の交差点や横断歩道などには、県、市で設置していますが、交通量の少ない道路は、区で防犯灯を設置しています。夜間で危険や不安を感じる箇所がある場合は、市へ相談してください。

街路灯の修繕は市で実施していますが、防犯灯についてはそれぞれの区で修繕となります。市でも壊れている街灯の把握に努めていますが、街路灯や防犯灯が壊れている場合は市へ連絡してください。

市で管理している、交通量の多い道路の街灯については、決められた基準により交差点や横断歩道など必要な箇所に設置しています。

なお、防犯灯の設置にあたっては、区の要望を受けて市から補助金も出していますので、住宅で街灯が少ないと感じた場合は市へ相談をしてください。

市役所の電話番号は、「0269-22-2111」です。

【4班の提案】

児童の提案（4班）

【中野市にお願いしたいこと】

①縁石を設置してほしいです。理由は二つ。一つ目は、歩行者と車両の分離ができるからです。視覚障害者にも境界線がわかるようになり、事故を防げます。二つ目は、管理のしやすさです。耐久性が高く、長期的に見てメンテナンスの手間がかかりにくいというメリットがあると思います。

【湯本市長に聞いてみたいこと】

②なぜ、縁石のある道とない道があるのですか。

③コンクリートの縁石を1メートルつくるのに、人件費など他の費用も併せるといくらかかりますか。

市長の回答

縁石の設置には二つの方法があります。

一つ目は、今ある道路まま車道を狭くして縁石を設置し、歩道をつくる方法です。

二つ目、現状より外側に道路を拓げて歩道の敷地を確保し、縁石を設置する方法です。

一つ目の方法だと、安全な歩道をつくることができますが、車道が狭くなってしまいます。二つ目の方法だと、車道と歩道それぞれの道を安全な幅でつくることができますが、道を拓げるためには、その土地を持っている方々のご理解とご協力を得る必要があります、お金と時間がかかります。

縁石のある歩道は、主に主要な道路の通学路を中心に整備しています。また、歩行者の人数や車を通る台数など総合的に判断して整備しています。現状よりも多くの道路に歩道が整備されていることが理想ですが、お金と時間がかかるので、なかなか難しいです。

現状の道路の中で、道幅を狭くして縁石を設置する場合は、1メートル作るのにおよそ5万円、100メートルなら500万程度かかります。

【5班の提案】

児童の提案（5班）

- ①農業をやっている人が少ないので、ポスターで宣伝したり、農家の人を増やしたりして、農業を安定してできるようにしてほしいです。
- ②小学生や中学生も農業を手伝うことができるなど、多くの人に農業に興味を持ってもらえるような取り組みを行ってほしいです。
- ③自然災害の被害による農家の負担を減らすために、市でハウスや水やり用のスプリンクラー設備をつくり、農家が借りられるようにしてほしいです。

【湯本市長に聞いてみたいこと】

- ④市が出しているお金のうち、農業用の機械に関連する費用は1年間でいくらですか。
- ⑤市の食べ物の中で、地産地消はどれくらいできていますか。

市長の回答

中野市産の食べ物をどのくらい市内で消費できているかは、わかりません。ちなみに、給食の食材については、60%以上は中野市産のものを使っています。

中野市産の農産物を皆さんが料理し、たくさん食べていただき、その魅力を発信してほしいと思います。

昨年度、国と市が農業用機器の購入に対して補助したお金の額は、約9600万円です。

農家の数が減ってきている中、およそ3年前から、地域農業基盤を強化するために、農業をする方々が集まって話し合いをし、10年後の市内の農地を誰が守っていくのかを決めています。

農業への関心を集めるため、ふれあい農園を開設し、農業に親しむ機会を提供しています。

自然災害による被害について、昨年12月の大雪でブドウ棚が倒壊し、今年5月に降った雹と強風で生育途中の農産物が被害を受けました。農業者の負担を減らすために、市としては施設資材の購入費用や苗木代、収入保険の掛け金などの補助をしています。

また、ハウスや棚などの農業施設を新たに作る時や、今あるものをより災害に強い施設に直すときの補助も行っています。JA中野市と連携しながら取り組んでいます。

【6班の提案】

児童の提案（6班）

【中野市にお願いしたいこと】

- ①公園や遊具の数を増やしてほしいです。現代は家で遊ぶ子が多いので、楽しい公園ができれば外で遊ぶ子も増えると思います。
- ②高学年が遊べる遊具も増やしてほしいです。
- ③川や公園の草を刈ってほしいです。草が伸びたままだと、遊びにくいと感じることがあります。

【湯本市長に聞いてみたいこと】

- ④中野市には公園がいくつありますか。
- ⑤1つの大きな遊具を作るのに、いくらかかりますか。
- ⑥中野市に空き地はどのくらいありますか。
- ⑦中野市に空き家はどのくらいありますか。

市長の回答

公園の数について、今のところ増やす予定はありませんが、今ある公園をより魅力的にできるように考えていきます。

なお、去年の3月に完成した笠倉壁田橋のたもとで、千曲川沿いに親水広場をつくっています。整備が終わったらぜひ行ってみてください。

遊具については、設置にあたってある程度のスペースが必要なため、現状では新しく増やすことは難しいです。

市内の多くの公園には、利用推奨年齢が6歳から12歳の遊具を設置していますが、ふるさとの森文化公園には冒険の丘フィールドアスレチックがありますので、ぜひ利用してください。小さな子どもから大人まで楽しめる場所です。

公園や夜間瀬川河川敷公園の草刈りは定期的に行っていますが、草刈りが間に合わない場合もありますので、綺麗な公園を保つよう努力していきます。

公園の数について、都市公園といわれる公園は21か所あります。一本木公園も都市公園の1つです。その他の公園では、宅地開発で作られた公園や農村公園などがあります。

遊具の金額について、例えば、すべり台とジャングルジムとトンネルが一体化している複合遊具を作る場合は、1000万円以上かかります。

空き地の数について、市が所有している土地の中で空き地があるかないかを聞きたいのかなと思いますが、ありません。個人で持っている土地はわかりません。

現在、市が把握している空き家の数は、およそ1,000軒です。